

## 活動報告2:入学前学習

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-03-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://mu.repo.nii.ac.jp/records/1137">https://mu.repo.nii.ac.jp/records/1137</a>

## 2. 入学前学習

### 2.1 2019年度入学前教育プログラム

#### 2.1.1 プログラム内容

代表的なクラウドサービス（GoogleClassroom、Gmail、スプレッドシート）を入門的に活用するスキルを身につける。また、MUSCATなど本学固有な学習サービスの概要を理解して操作を行えるようにする。



図2.1 入学前教育で用意したGoogle Classroom

#### 2.1.2 目標及び期待されること

代表的なクラウドサービスを使い、大学での学習に実際に活用できる初歩的なスキルを習得する。これによりコンピュータ基礎1の学びの質を高める。

#### 2.1.3 入学前教育の取り組み状況

入学前事前学習の取り組み状況は9割以上であり、多くの学生が取り組んでいる。また

取り組んだ学生のうち9割以上の学生が総合課題を提出しており、Googleクラスルームおよびスプレッドシートを利用した学習に多くの学生が取り組めたと考える。

#### 2.1.4 学生参加率

入学前事前学習参加者は入学者数の83%であった。また、スプレッドシート総合課題提出率は92%であった。

#### 2.1.5 結果検証

入学後コンピュータ基礎1の初回授業にて行ったスプレッドシートのテストにおいて、入学前事前学習未受講者の正答率が40%であったのに対し、受講者の正答率は61%と向上し、その後の授業運営での学生サポートの軽減および授業内容の高度化へつなげることができた。

#### 2.1.6 改善案

スプレッドシートのテストでの成績向上を目指し、受講前のアンケートにおいて成績不振な学生に対し入学前事前学習を受講するよう積極的に誘導する。

講座受講後の課題が3月末締め切りの1回であったため、自動採点の仕組みを取り入れ点数が低い場合は繰り返し受講し何度でも課題に取り組むことができるようにする。